

地域づくりシンポジウム：アンケート③【問3】

性別	年代	【問3】今回のシンポジウムが持続可能な地域づくりや組織運営に活かせるか（原文のまま掲載しております）
男性	80代以上	少子高齢化での組織づくりは厳しいか
男性	80代以上	助け合いが出来る要素が必要と思う
男性	70代	パネルディスカッションの中に大いにあった
男性	70代	地域に有るものや、人を活用してできることから活動を始めることが大事
男性	70代	地域内の若年層が皆無に等しいので青山地区の事例がうらやましい。高校生の阿部さんの主張が良かった。民生委員を探すのに対話が重要
男性	70代	うまく推進している会の話聞いたことは良かった
男性	70代	声掛け方法等で無理のない会の運営。上のスタッフだけで走らない等や地域のコーディネーターの育成
男性	70代	高齢者ばかりの地区で活性化を実行しています。
男性	70代	元気を出して、特に若い人にも参加しなければなかなかうまくいかない。
男性	70代	地元でも取り入れるポイントが聞けた。
男性	70代	衰退していく地域をいかに生き生きとさせるのか・・・採銅所の取り組みは素晴らしい。私たちの地域も見習っていきたい。
男性	70代	地域の団結が生まれる
男性	70代	旭日ネットの進化型
男性	70代	特にパネラーの意見が参考になった。人の意見を聞く、尊重する。
男性	70代	会議等での対応
男性	70代	“創意工夫”が肝要であると思われます
男性	60代	組織作りをするためのキーワード「何か楽しそうな」といった組織ができると良い
男性	60代	子育ての観点から学校、幼児施設をどう作るか、新規事業・働く場づくり
男性	60代	これまでの形にとらわれず、やってみようの気持ちが集まればできそうな気がした
男性	60代	誰でも参加できるようにする。聞く耳を持つことが大事
男性	60代	自信をもって組織運営をしていける姿が伝わってきました。多少の犠牲を活力に変えている、そんな感じを持ちました
男性	60代	お客さんではなく、参画する意識の持たせ方
男性	60代	女性や若者を地域づくりに参加してもらう努力を続けていく大切さを感じた。何かできそうな気がしてきました。
男性	60代	こういう機会を規模はともかく、年1回でも良いので継続できると大変有効だと感じました。
男性	60代	そう思いますが、新組織の立ち上げが難しい。
男性	60代	無理をしない、ゆるい関係からの組織づくりが大事
男性	60代	福岡県香春町の話が楽しくて参考になった
男性	60代	若者や女性の参加の方法が少し理解できたと思う。
男性	60代	当事者、自人称としての発言は、心のフックに引っかかる。パネラーの皆さんが明るい表情なので、良い、聞きやすい。
男性	60代	こういう機会を規模はともかく、年1回でも良いので継続できると大変有効だと感じました。
男性	50代	国東市でも同様の課題が山積している
男性	50代	まだ、よくイメージができていません。ゆるい感じでも大丈夫と言うことなので、何かのヒントにしたいです。
男性	50代	講演でも感じたことですが、地域みんながどうやって関わっていくかが課題であることがわかりました。学生さんのおしやっただ地域づくりに楽しみをそれぞれが見出すことが大切だと思いました。
男性	40代	これまでのやり方を見直し、住民の人が自分たちの住み続けたい地域をみんなで考えることは、どこの地域でも場として必要。言いたいことが言える地域の雰囲気作りが必要と感じる
男性	20代	地域に今ある活動、良さをそのままコミュニティ組織へ反映させられるようにうまく導いていく必要があると思いました。
男性	20代	同じような取り組みができるかは議論の余地がありますが、指標としては十分に参考になったと思います。

地域づくりシンポジウム：アンケート③【問3】

性別	年代	【問3】今回のシンポジウムが持続可能な地域づくりや組織運営に活かそうか（原文のまま掲載しております）
女性	80代以上	全てに共通して感動しています。性別や年齢に関係なく、活動していくことの大切さ
女性	70代	リーダーシップとる人が少ない
女性	70代	今日は良いシンポジウムを聞かせてもらいありがとう。
女性	70代	意見を否定しないことや相手の意見を聞く等、参考になりました。
女性	70代	人口減少に力を入れ、活発に力んでおられる様子。
女性	70代	女性でも一歩前に行く勇気ができました。
女性	70代	まず、小さなことから行っていけると思ったし、自分たちの地域にも必要だと思いました。
女性	70代	対話の重要性、スキルを磨く、とても必要なことだと思います。
女性	70代	担い手がいない。地域の中のリーダーがいない。リーダーの育成が必要と思う。
女性	70代	対人関係の大切さなどを感じました。
女性	70代	ゆるい関係が認められる。
女性	70代	どの方々も思っていることは同じ。一歩前へ勇気をもって！！
女性	70代	対話、よく話しあうこと。
女性	60代	少しでも地域の活動に参加していきたい
女性	60代	意見を言う、聞くことから色々な事が始まると思いました。これから気をつけて心がけて活動したいと思いました
女性	60代	対話（コミュニケーション）の大切さ→対話を進めるための勉強が必要。コミュニケーションスキル
女性	60代	話し合いの必要性を感じた。
女性	60代	担い手がいない地域なので、一人一人と対話してみんなで取り組んでいくことが大切だ。
女性	60代	地区の年長者重視、男尊女卑がまだまだあり、難しいと思うが、シンポジウムを聞いて、少しづつでも変わっていくのかなと感じた。
女性	60代	「対話」「楽しい」「ゆるい関係」「無理をしない」キーワード、ヒントを頂いたことです。
女性	60代	協議会の体制や事業展開などが分かりやすい。具体的な取組みの事例がおもしろく、柔軟な発想なので、“目からウロコ”状態だった。
女性	50代	国東市も多世代が関われるのでは
女性	50代	世代を超えた対話をする事
女性	50代	国東市においても今後、持続可能な地域づくりが必要となってきます。互いのサポートはもちろん必要だけど、それだけでなく、自分のできることは自分でやるという意識付けも必要だと思っています。責任を押し付け合うことのない組織作りが必要ですね。
女性	50代	地域活動されている地域も、有志の方で動いていて、他の住民も感覚が他人事、受け身であること、この方たちを当事者として参加してもら方法（ファシリテーション、対話）
女性	50代	今の生活の中で、どういう関りがあるのか現時点でそこまでの関りがありません。
女性	50代	古い固定概念を捨てて取り組むこと。対話、否定しない、みんなで協力、ゆるい関係性、無理なく、できることから関わっていく、こういう地域になるといい！
女性	40代	きく、話す、つながる、ことかなと。聞くことも勉強する必要があることを再認識しました。
女性	30代	地域づくり組織運営に活かせるものとして、対話のための勉強
女性	20代	（自分）20代の女性が地域に参加するときに、否定を恐れずに積極的に踏み出すことが大事だと改めて感じたため
女性	10代	大学も専門学校もない国東市でどう若い人が住み続けられる「市」になるのか、都会にはない人の温かさなどで魅力を。小さい子どもたちから伝えていくことが大事だと思う。
	70代	緩い関係性が組織運営に活かそう
	40代	もっと多くの人に聞いてもらいたい内容でした。とても前向きになれました